

働く男のライフスタイル情報紙

# BizLifeStyle [ ビズスタ東京 ]

# 2020 02

特別版

『BizLifeStyle』は東京、名古屋、関西、京都、仙台、福岡、広島にて55.4万部発行  
下記URLまでアクセスを。

[www.biz-s.jp](http://www.biz-s.jp)

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは  
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社  
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F  
© 2020 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



## 迫り来る大投資時代、 「IFA」という味方を知る。

人間五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻の如くなりー  
織田信長が好んで舞ったとされる幸若舞『敦盛』の一節。解釈には諸説あれど、「人生百年」という表現を当たり前のように耳にする現代の日本からすれば隔世の感がある。そんな中で、昨年、金融庁が公表した老後資金の試算結果が話題を呼んだ。老後を豊かに暮らすには、夫婦の公的年金以外に2000万円ほどの資金が必要なのか…と多くの人が驚いたが、年金のみでは心もとないというのは常識の範疇。それよりも、日本人の平均寿命として大きく伸びているのは、青春時代ではなく「老後の時間」である点だ。とすれば、疑問はただひとつ。長生きは喜ばしいが、

果たして2000万円で足りるのか…?

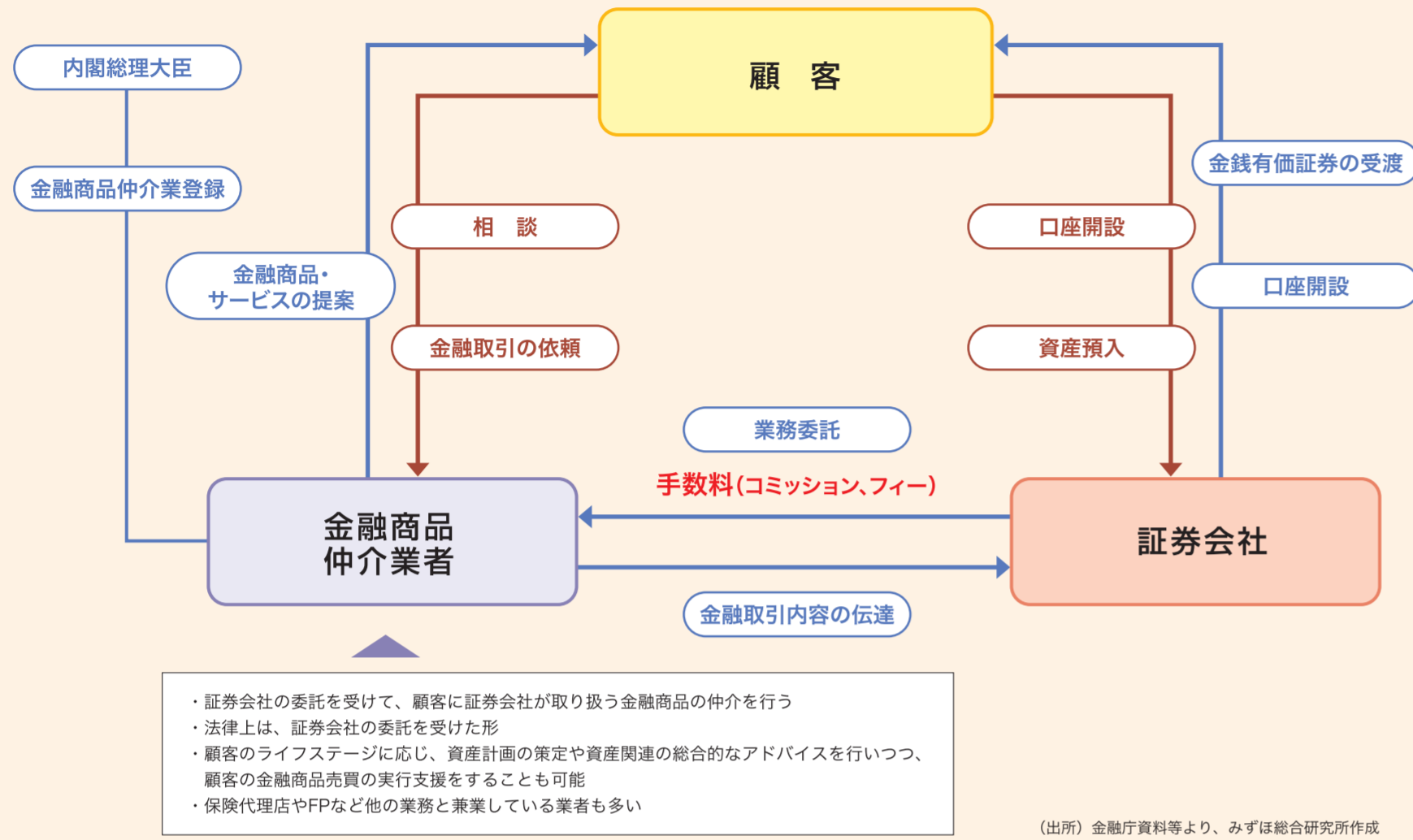
そんな中、「人生百年」と対で考えるべきものとして急浮上している言葉がある。それは、「貯蓄から投資へ」という社会提言だ。超低金利時代で利息はほぼ望めず、働き方改革で労働と収入への意識が変わり、年金の仕組みの見直しまで始まる昨今。令和の世では、いよいよ伝統のタンス預金時代が終焉を迎えるわけだ。

株や投資信託、FXなどはポンヤリと理解しているが、実際に戦えと言われると身がすくむのが人情。そこで注目を集めているのが、2004年に制度化された「IFA」だ。インディペンデント＝独立系のフィナンシャルアドバイザーを意味する略称で、特定の金融機関に属さず、独立中立的な立場から顧客に資産運用アドバイスを提供する専門家を指す。社の都合や事情に左右されない透明性の高いコンサルを受けられる可能性が高いということと急速に認知が広がる新職業といったところだ。

「IT革命もAI革命もそうだったように、進む時は気に進むのが社会的変革というものだ。善は急げ、早めに学んで損はなし…」というわけで、今回は目の前に迫る大投資時代の注目企業を訪問。一流証券会社から独立し、創業初年度に上場企業グループへの合流が決まった超新星のIFA企業の創業者に話をうかがった。

My Favorite Life Style

● IFAの概念図



# 馬場勝寛

株式会社 Innovation IFA Consulting  
代表取締役社長

表紙の写真は、新卒で入社した大手証券会社で延べ1000人もの投資家の資産管理に携わったという馬場勝寛氏だ。超富裕層を含む多数の優良顧客から絶大な信頼を勝ち得るなど、証券マンとしてトップクラスの成績を取っていたにも関わらず、2018年に突然IFAへと転身し、昨年2月には専門会社を設立。まだ創業期の真っ只中ながら、新星のひかりを業界が見逃すはずがない。さらには「上場企業グループの傘下に入った初のIFA企業」という快挙まで成し遂げた。

大学入学後までピッチを履いていた元サッカー選手。高校では全国規模の優秀選手にも選出された超有望株だったという。2つの世界で将来を囿望された彼は、なぜ2度のリスタートを経験することになったのか。今回は、遠からず、時の人となりそうな予感も走る手記作家に話を聞く。

## 個人に投資が必須の時代を、どう支えるか。超新星IFA企業の挑戦。

サッカーから証券会社を経て、新たな道へ。馬場氏が身を投じたIFAとは、どんな世界なのか。続いてIFAについてもう少し詳しく確認しよう。表紙でも軽く触れた通り、IFAは特定の金融機関に属さず、独立・中立的な立場から顧客に資産運用のアドバイスを行う独立系のファイナンシャルアドバイザーだ。誰でもなれるわけではなく、まず金融商品仲介業者としての登録が必要。その上で、証券会社など金融商品取引業者と業務委託契約を締結し、有価証券の売買の媒介仲介などを請け負うわけだ。

**あの小泉政権時代の「骨太の方針」の環として**

米国では30年ほどの歴史があるが、日本国内ではまだ浅い。考え方のものは、2002年に小泉内閣の経済財政諮問会議が作成した「骨太の方針」第2弾の環として浮上したもので、当時は証券市場の構造改革に主眼が置かれていた。その後、金融庁主導で証券仲介業(当時)制度の創設を含む法案が成立し、2004年に施行。その2年後に業務範囲の拡大に伴って「金融商品仲介業」へと改称された。つまり、みずや15年を過ぎたところまで計算になる。改めて注目したいのは、施行当時の政府の意図だ。2006年と言えば、90年



サッカー少年だった馬場勝寛氏は、学生時代から金融業界に関心を寄せていたわけではない。転機となるのは、大学で出会ったとある証券マンの仕事ぶり。スマートフォンで資産ポートフォリオのコントロールもできることながら、その「個人技」には衝撃を受けたという。

「サッカーでは、役割や動きが監督の戦術次第で変わりますよね。実は個人の技量を評価するのは難しいのですが、証券営業は数字がそのまま評価基準です。しかも機会ほぼ平等で、言い訳もなし。幼少期からピッチでのチームプレーに親しんできましたが、もしかしたらこちらのほうが水が合うかも」と。

**選手時代のマネマネで投資家に向き合う**

スポーツでトップを仰ぎ見てきた馬場氏は、就職でも証券業界の頂点を志望。無事に入社、ほどなく営業成績でも頭角を現す。順風満帆そのものに見えたが、早くも限界を察知

**これまでの主な事例**

**実例その①**  
**ご家族5名の資産管理を担当**

元々大手証券会社で運用をされていたご家族。お母様がご家族全員分の資産を管理していたが、担当者が数年ごとに変わることに違和感があった。IFAと言う制度を知り、真の一生のパートナーとして同じ担当者で付き合いたいと考え、大手証券会社の資産をご家族全員分お預け頂く事に。

**実例その②**  
**法人とそのオーナー様の資産コンサルティング**

元々は、銀行、証券会社、保険会社と何社も付き合いのあった先。しかし、どこの担当者も自分の商品の提案ばかりで、本当に会社と自分の事を考えて提案してくれているのか不安に思っていた。IFAは自社の商品がないので、本当に自分の事を考えて提案してくれているように感じた為、法人と個人の資産コンサルティングを全てお任せ頂く事に。

後半から続いた大規模な金融制度改革。いわゆる「金融ビッグバン」の直後くらいだろうか。規制緩和の波の中で代理業解禁は、近年の「貯蓄から投資へ」というシフトチェンジを見届けていたかのよう。これは、当時の制度改革がいよいよ社会に根付いてきたことを意味していると考えた。その時、企業に質問すれば分かる「IFAを選ぶ理由」

さて、IFAのアウトライインが見えたところで、次は彼らに相談する利点について。最大のポイントは、馬場氏の話にも出たように「特定企業の事情に縛られることなく、中立な立場での提案を受けること

ができる」という点だ。この仕組みは、証券会社側の視点に立つと、ストンと腑に落ちる。IFA企業の担当者は、自社都合で自由に動かせない。駒ではなく、自社の金融商品をポートフォリオに組み込んでくれるかもしれない。大切な顧客。しかも、自分と同等かそれ以上の知識を有している。だから、誤魔化しな通用しない。

「言ってみれば、IFAは、立ち回りに限界がある個人投資家の代わりに証券会社に接してくれる代行業者であり代弁者。投資家側の立ち位置にないけれど、ビジネスが成り立たない仕事なので、安心してタッグを組めるというわけだ。」

馬場氏の「インタビュー」

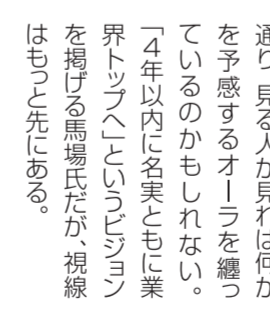
で印象的なのが、「生涯のパートナーになりえる立場」という自己分析だ。人生レベルで付き合う間柄ならば、心を開き、真摯に接するのが当然。サッカー選手らしいマネマネは、「できるだけ多数の企業に相談すべき」という持論から分かる。その流れで、馬場氏が本人から本紙読者に向けたメッセージを預けてきたので、最後に紹介しておく。

「投資のパートナー選びの際は、いろんな立場の企業に話を聞かすべきです。疑問があれば解消し、各社をイコールコンディションのもとで細かく比較検討してください。そうすれば、なぜIFAが最有力候補の筆頭となるのか、自ずと理解できるはずですよ。」

少年時代の夢は、もちろんサッカー。高校は何と6軍まである超強豪校で、当初は下位に甘んじたが、「腐らずに頑張っていたら何とか昇格できました。ご本人は控えめに言いますが、実はそこそこでは無い。夏のインターハイで優勝し、何と大会の優秀選手に選ばれたのだ。」

サッカー推薦で大学に進むものの、そんな有望選手でも崩せないのがプロの壁。結果としては挫折を経験したわけだが、諦めずに続けることの尊厳は、件の証券会社でも追体験する。最初は埋没してしましたが、初契約から努力を重ねていった。成績は3番目くらいまで行きました。そして、その地位を自ら捨てる形に独立し、昨年2月に独力で新会社を設立する。

会社はまだ生まれたばかりだが、早くも上場企業との「縁談」がまとまった通り、縁の人が見れば何かを予感するオーラを纏っているのかもしれない。「4年以内の名実ともに業界トップへ」というビジョンを掲げる馬場氏は、視線はもうと先にある。



**株式会社 Innovation IFA Consulting**  
代表取締役社長 馬場勝寛

1990年茨城県つくば市生まれ。2013年に筑波大学を卒業後、野村證券株式会社に入社。在職中に海外研修生として北京に留学し、帰国後にIFAとして独立。2019年2月に現Innovation IFA Consultingを創業。北京在住中には中国語検定最高難易度のHSK6級を取得。



IFA企業を、銀行証券保険に続く第4の金融機関へと育て上げて。心強い同志たちとともに、馬場勝寛氏は再び挑戦の場へと駆け出す。



大池夏実氏

馬場勝寛氏

曾我知文氏

## 証券会社の有望株たちはなぜIFAの道を踏み出すのか。

やっと認知が広がり始めた黎明期にあるIFA業界だからこそ、大きなチャンスあり。「4年以内に業界トップを目指す」と馬場勝寛代表が宣言するイノベーションIFAコンサルティング社の社員数は、現在10名にも満たない。いきなり上場企業グループの関連会社として名を連ねることになったとは言え、まだ創業1年の駆け出し企業。スタッフはいずれも馬場氏が絶大な信頼を寄せ、その馬場氏を慕う人材で占められている。

**なぜ、一流証券会社からの転職を決断したのか**

躍進企業の創業期の写真には、多くの場合、創業者に近い右腕的な役割の人物が写っているものだ。同社の場合は、馬場氏の前職で同期だったという曾我知文氏がそれに当たるだろうか。彼もまた、光り輝く一流証券会社の看板の下に開けていた洋々たる未来を捨ててIFAに身を投じたことになる。

「昔からそうですが、寛容でフットワークが軽く、何か問題点を見つげるとすぐに動いて改善してくれるんです。そんな彼が、お客様のために何の縛りもなく動けるなら、前職で築いた実績を超えるはずだと思えました」

フェアで真摯、前向きで効率的。サッカー仕込みのスポーツマンシップは、当然、社内にも向く。「ムダな会議はしないので、必要なことに集中できます。朝は8時半までジムで汗を流して、スッキリした気分でお客様とお会い

する。働き方改革時代の視点で見ても、実に理に叶う社風だと思いますよ(笑)」。

曾我氏もまた、IFAの未来に夢を描く一人だ。経営者である馬場氏とは異なる目線から、将来像を語ってくれた。

「最近では『ネット配信者』が人気職業の上位にランキングされていますよね。若い世代だけではなく、世代を超えて『憧れの職業』となっています。ならば、IFAも『職業』のひとつとして上位に食い込むようにしたいんです」

**取り組みが認知されれば  
IFAの未来は  
必ず大きく開けるはず**

IFAは、証券マンの目には「かなり自由に見えるはず」とのこと。だが、企画から撮影編集まで神経をすり減らしているらしきネット配信者たちと同様に、見えない場所で多大な努力を費やしているのが実情だ。法体系や金融商品、各市場への専門知識は常に刷新しなければならぬし、ディスカッションやコミュニケーション、プレゼン能力の追求も終わりは無い。そんなIFAの実像が広く知れ渡れば、自然に関心が高まるはずと、曾我氏は考える。

馬場氏と同様に、「ひとつの業界として大きなブレイクスルーを迎える」と確信する曾我氏。その未来については、彼らだけではなくIFAに関わる多くの人が口を揃えることだ。イノベーションIFAコンサルティングは、その先兵であり、中枢に立つ企業であるべし。馬場勝寛、曾我知文の両氏の想いは、4年後にひとつの成果として結実していることだろう。



株式会社 Innovation IFA Consulting  
東京都渋谷区渋谷3-16-3 第1ミネギビル3階  
登録番号: 関東財務局長(金仲)第881号  
所属金融商品取引業者等  
エース証券株式会社  
あかつき証券株式会社  
株式会社SBI証券



エース証券株式会社  
金融商品取引業者  
近畿財務局長(金商)第6号  
【加入する協会】  
日本証券業協会



あかつき証券株式会社  
金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第67号  
【加入する協会】  
日本証券業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会



株式会社SBI証券  
金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第44号  
【加入する協会】  
日本証券業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

お問い合わせ先電話番号

03-4221-0092

Innovation IFA Consulting 検索  
<https://innovation-ifa.co.jp/>

